

メンバー

実施者 : 長野県 伊那市
連携団体 : MONET Technologies (株)、(株) フィリップス・ジャパン、伊那市医師会、伊那市薬剤師会、伊那中央病院

活動目的

【地方の課題】 高齢化による交通弱者の増加と、中山間地域を中心とした医師不足
 【課題への対応/オンライン診療】 慢性疾患を患う交通弱者の診察機会の確保と、効率化による医師の負担軽減
 【多職種への連携強化】 情報共有システムの導入による、地域包括ケアへの活用推進

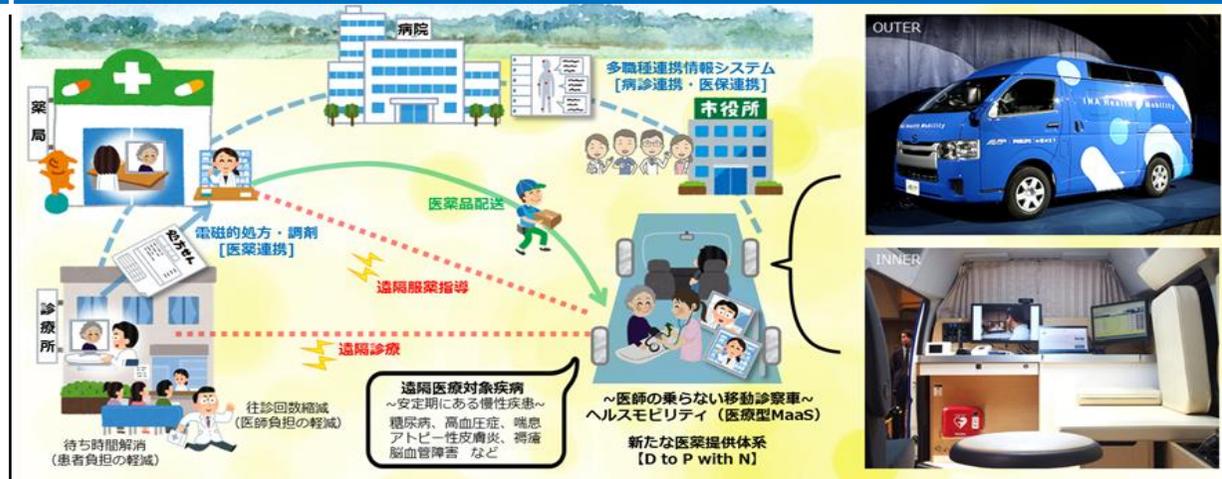
対象地域の概要

対象地域 : 長野県伊那市
 (人口) 67,593人 (2020年3月1日現在)
 (世帯数) 27,684世帯
 (高齢化率) 30.8%



長野県

取り組み内容



2019年度の活動実績

- 医師の乗らない移動診察車両の開発
- オンライン診療の仕組み、複数医師による車両シェアの仕組み構築
- 地元協力医師による模擬オンライン診療の実施
- 医師会、薬剤師会との連携確認

期待される成果

- 高齢者や交通弱者等への診療機会の提供による移動等の負担軽減
- 医師の業務効率化、負担軽減による、市民への安定した医療機会の提供(診療、処方、医薬品配送)

アピールポイント

- 日本初のオンライン診療専用車両を開発。配車システムによる車両共有の仕組みを確立
- 地域包括ケアでの活用を見越した情報共有クラウドシステムの導入